

TGM

多彩な縦型すり加工機

意匠性高い内装ガラスに

TGM(東京都千代田区、弘中崇社長、03・6261・1260)は、イタリア・フラテリペッツ社製ガラス用縦型すり加工機のエントリーモデル「Zephyr(ゼフィール)」シリーズ、多機能モデル「Mistral(ミストラル)EV」シリーズを販売している。フラテリペッツ社は1970年創業。石油化学、繊維業界への建築資材サプライヤーとして事業を開始した。ガラスすり加工で30年以上リーディングカンパニーとして製品を提供している。設備の設置スペースを削減できる縦型すり加工機に特化しており、120カ国以上に500台以上販売してきた。高い意匠性が求められる内装・装飾ガラスの加工が可能で、多様なニーズに応える。

「ゼフィール」シリーズは、「Z120」(ガラス最大高さ1200ミ)、 「Z180」(同1800ミ)の2種あり、一つまたは二つの吐出ヘッドを装備可能。通常の全面すり加工、彫り加工(エンブレービング)といったベーシック

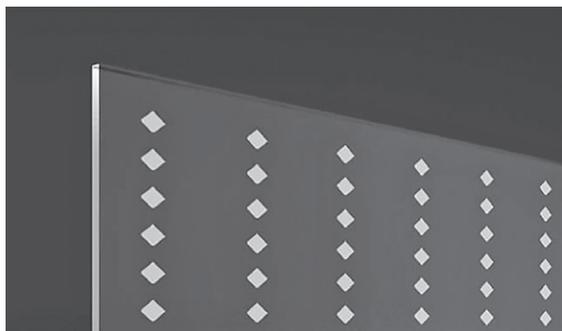
な加工に対応しており、高い加工品質を誇る。競争力がある価格とミニマムな機能を持つエントリーモデルで、装飾分野で多くの顧客に好評だ。「ミストラル」シリーズは、「120EV」(ガラス最大高さ1200ミ)、 「180EV」(同1800ミ)、 「260EV」(同2600ミ)の3種。全面すり加工、彫り加工など「ゼフィール」シリーズの機能に加え、グラデーション機能(濃淡を調整したサンドブラスト加工)をrealizeし、ガラス板上を最大50のエリアに分けた加工

プログラムを設定できる。ドア、パーティション、鏡、その他の高い意匠性が求められる内装・装飾ガラスの加工が可能で、特に欧米では多くの需要があり、多様なニーズに応える。加工時間を短縮して大量生産が求められる場合



フラテリペッツ社製ガラス用縦型すり加工機「ゼフィールZ180」(上)と「ミストラルEV180」

「アマコールステンシル」を用いたすり加工例



い。設備内部の静電気の帯電を防止でき、加工への悪影響を防げる。

フラテリペッツ社は、特殊な模様やパターンをすり加工する際に必要となる金属性の版を「Amacor(アマコール)ステンシル」の名前で提供している。「アマコ

合、ガラスや鏡の一部にだけサンドブラスト加工をしたいといった特殊な用途に対しても大きな利点を発揮する。グラデーション機能はシャワーブース、手すりなど、近代的なデザインで求められる意匠性や付加価値が高いデザインを実現するために重宝されている。専用ソフトウェアによって数百の加工プログラムを登録することができ、少量多品種生産に対応。ポーツ機能の搭載で、最終的な仕上がりが品質に影響を与えることなく、加工の一時停止と再開をすることが可能。作業者の安全や環境を保護する専用のフィルターシステムを搭載しており、新しくフィルター設備などを設ける必要がない。

「アマコール」をガラス上に重ねてすり加工に投入することで、手軽に意匠性が高いデザインを実現でき、業者の技量による加工品質の差もないため、常に安定した生産ができる。ガラスへの刻印に特化したマニュアルマーキング機も完備。ロゴ、規格などのマークをガラスに手軽に刻印できると好評だ。最高品質の専用研磨剤「ALOX(酸化アルミニウム)」も供給しており、設備とともに高い評価を得ている。

作業者の安全や環境を保護する専用のフィルターシステムを搭載しており、新しくフィルター設備などを設ける必要がない。